

個別事業説明書【PR版】

保 健 福 祉 部



1 医療施設等経営強化緊急支援パッケージ

令和7年度6月補正予算（案）
予算額 482,646千円

現下の物価高騰を含む経済状況、医療需要の急激な変化を受け、効率的な医療提供体制の確保を図るため、病床数の適正化を進める医療機関や地域医療構想の推進等のための施設整備等を実施する医療機関へ支援するとともに、地域でこどもを安心して生み育てることのできる周産期医療体制等を確保するための支援を行い、地域に必要な医療提供体制の確保を図る。

お問い合わせ先
保健福祉部社会福祉医療局
医療対策課
(089-912-2445)
健康増進課
(089-912-2405)

指標

施策	30 医療体制の整備 KGI 県内の医療施設に従事する医師数	現状値 3,739人（R5年） 目標値 3,819人（R8年）
細施策	30-5 地域医療の充実・確保 KGI 県内の医療施設に従事する医師数	現状値 3,739人（R5年） 目標値 3,819人（R8年）

事業イメージ

KPI

対象施設の給付金等受給率

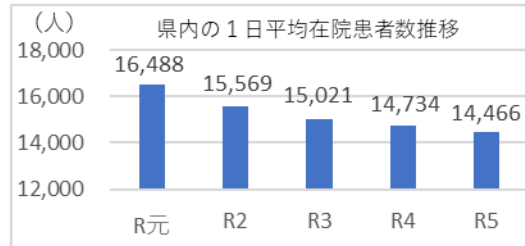
現状値	－
目標値	100%（R7年度）

事業概要

【現状・経緯】

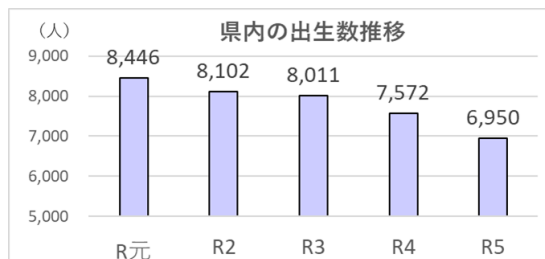
次の内容により、医療施設等の経営状況が悪化している。

1 新型コロナ後の受診行動の変化による入院患者数減少



出典:厚生労働省「医療施設（静態・動態）調査・病院報告の概況」、1日平均在院患者数は人口10万人対データから算出

2 少子化の進行による急激な出生数の減少



出典:厚生労働省「人口動態統計」

【課題】

- 病床数の適正化を行う施設の診療体制の変更等に要する経費の負担軽減
- 施設整備に係る建築資材高騰への影響緩和
- 分娩施設、産科、小児医療施設の維持、確保

【方針】

国の医療施設等経営強化緊急支援事業を活用して、県内の医療施設等の維持確保のために必要な給付金及び補助金を交付

1 医療需要等急変対策緊急支援事業 415,604千円

- ①病床数適正化支援 410,400千円（4,104千円×100床）
医療需要の急激な変化を受けて病床数の適正化を進める医療機関を対象に、削減する病床数に応じて給付金を支給する。
- ②施設整備促進 5,204千円（7施設）
国庫補助事業を受けて施設整備を実施している医療機関を対象に、建築資材高騰分の給付金を支給する。

2 産科・小児科医療確保事業 67,042千円

分娩取扱件数や小児患者数の減少している医療機関に対し、経費相当分の給付金等を支給することにより、周産期医療体制を維持、確保する。

①分娩取扱施設支援(国10/10) 予算額:29,500千円(13施設) 対象施設:分娩取扱件数が減少している施設 単価:病院・診療所 2,500千円/施設 助産所 1,000千円/施設	②小児医療施設支援(国10/10) 予算額:15,250千円(61床) 対象施設:患者数が減少している施設 単価:小児部門1病床あたり 250千円
③地域連携周産期支援(国1/2、県1/2) 予算額:19,267千円(2施設) 対象施設:集約化が困難な地域に所在する施設(分娩施設) 単価:11,400千円/施設	④地域連携周産期支援(国1/2、事業者1/2) 予算額:3,025千円(1施設) 対象施設:妊婦健診等の設備整備を行う施設(産科施設) 単価:7,279千円/施設

【参考：令和6年度2月補正予算】

- 3 医療施設生産性向上・職場環境改善事業費 999,465千円
医療人材確保のため、タスクシフト・タスクシェアやICT機器等の生産性向上に資する取組を進める医療機関に対して経費相当分の給付金を支給する。

お問い合わせ先
保健福祉部健康衛生局
健康増進課
(089-912-2400)

事業イメージ	KPI	医療措置協定(外来又は入院)を結ぶ医療機関数 (R8までに40機関の増を目指す)	現状値	636機関(R6.6時点)
			目標値	676機関(R8年度)

対象 機関	協定の 区分	施設整備			設備整備			
		個室整備 (付帯設備)	病棟整備 (区画等)	個人防護 具保管庫	簡易 陰圧装置	検査機器	簡易 ベッド	HEPAフィルター 付空気清浄機
		国1/3 県1/3 事業者1/3	国1/2 県1/2	国1/2 県1/2	国1/2 県1/2	国1/2 県1/2	国1/2 県1/2	国1/2 県1/2
病院・ 診療所	病床確保	○	○	○	○	○	○	－
	発熱外来	－	－	○	－	○	○	○
	自宅療養者 医療提供	－	－	○	－	－	－	－
薬局	自宅療養者 医療提供	－	－	○	－	－	－	－
訪問 看護 事業所	自宅療養者 医療提供	－	－	○	－	－	－	－

- 個室病床の整備やゾーニングにより、院内の感染対策を強化！
- 発生初期からの迅速検査、発熱外来がクリニックでも可能に！
- 个人防护具の備蓄体制を強化！
- 医療従事者の安全確保にも寄与！